

『数学通信』28 巻 1 号（4 月 14 日締め切り），編集後記

矢崎 成俊（やざき しげとし）

====ここから====

ChatGPT Mar 23 Version に『数学雑誌の編集後記を，三島由紀夫の文体で，じっくりと丁寧 に 200 文字程度で書いて下さい』と送ってみた．その結果・・・この度，数学雑誌の編集後記を担当させていただき，大変光栄に存じます．数学とは，人間が生み出した最高の知的芸術であり，その深淵には無限の可能性が秘められています．私たち編集部一同，読者の皆様に数学の美しさと厳密さを伝え，新しい発見と感動を共有することが，この雑誌の使命であると信じています．数学は常に挑戦的な分野ですが，その中で見いだされる美しさによって，我々はより豊かな人生を手に入れることができます．この雑誌が，読者の皆様にとって一層の知的刺激となり，人生を輝かせるきっかけとなることを切に願っております・・・となった▶この文章を誰かにしれっと思せられても AI が書いたのか判別できない．もちろん，キャッチーな言葉をそれらしく並べただけで実はあまり内容がない，というケチをつけることはできよう．しかし，これはあの〇〇先生が書いた文章です，と言われるたら，さすが深い，などとわかったようなふりをしてしまいそうで恐ろしい▶キャッチーな言葉といえば，原田マハ『本日は、お日柄も良く』は何度読んでもどこかの言葉で涙する．喜多川泰『手紙屋』もなるほどという言葉を手紙に紡いでいて唸らされた．果たして ChatGPT の言葉で涙腺が崩壊する日は来るのだろうか．

====ここまで====（600 文字）